

令和4年度

静岡県産業安全衛生大会

令和3年の静岡県における労働災害は、死亡者数が23人で前年の24人から1人減少し、休業4日以上死傷者数は、前年に比べ119人増加して、4,400人となりました。

本年は第13次労働災害防止計画の5年目(最終年)で、静岡労働局管内では、今計画期間中の目標を、前・第12次計画期間中の結果と比べ、死亡災害を15%減少させ、休業4日以上死傷災害を5%減少させることとされています。今後一層の取組み努力が必要とされ、労働者の心と体の健康保持増進対策も働き方改革を通じた労働の在り方の見直しなどにより推し進めていくことが重要となります。

さて、本安全衛生大会は、これまで公益社団法人静岡県労働基準協会連合会と各地区労働基準協会が共同し、関係行政機関等のご後援、労働災害防止団体等のご協賛を得て、半世紀以上に亘り継続開催されてきておりましたが、令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止とさせていただいたところですが、令和4年度は、感染が減少傾向にあるため、感染防止対策を講じつつ、下記のとおり開催することといたしました。静岡県内において、産業安全や労働衛生管理等の業務に尽力されている多くの関係者の方々に、災害防止の取り組みを一層推進する契機として、本大会への参加を呼び掛けるものです。

本大会では、「ヒューマンエラーの原因と対策」と題して、国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所の吉村健志様から特別講演をいただきます。

吉村様は海難事故や陸上交通事故の際の不安全行動や安全心理、ヒューマンファクターなどの研究を行っています。興味深いお話がいただけるものと思われれます。

本大会に参加を希望される方は、大会参加申込書(次頁)により9月22日(木)までに、各地区労働基準協会(非会員は連合会でも可)にお申し込み下さい。参加費は無料です。

と き 令和4年10月5日(水) 13時(受付開始 12時20分、終了 16時30分)

と ころ 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」 中ホール
(静岡市駿河区東静岡 2丁目3-1)

※ 直前の新型コロナウイルス感染拡大状況により講演、大会が中止となることもお含みおきください。

会場への交通手段

◎電車 東海道本線「東静岡駅」下車徒歩約3分

◎車 東名高速静岡ICから約20分 日本平・久能山ICから約10分(駐車場・有り 有料)

主 催 公益社団法人静岡県労働基準協会連合会

三島労働基準協会・沼津労働基準協会・富士労働基準協会・清水労働基準協会・静岡労働基準協会
島田労働基準協会・一般社団法人磐田労働基準協会・一般社団法人浜松労働基準協会

後 援 静岡労働局・静岡県・一般社団法人静岡県医師会・日本労働組合総連合会静岡県連合会

協 賛 建設業労働災害防止協会静岡県支部 陸上貨物運送事業労働災害防止協会静岡県支部

港湾貨物運送事業労働災害防止協会東海総支部清水支部

林業・木材製造業労働災害防止協会静岡県支部

一般社団法人 日本ボイラ協会静岡支部 一般社団法人 日本クレーン協会静岡支部

公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会静岡県支部

独立行政法人 労働者健康安全機構 静岡産業保健総合支援センター

一般社団法人 日本労働安全衛生コンサルタント会静岡支部

大会次第

1 開会のことば 富士労働基準協会会長(連合会・安全衛生部会長)

2 大会あいさつ (公社)静岡県労働基準協会連合会会長

3 表彰式 (1) 静岡労働局長表彰
(2) 静岡県労働基準協会連合会長表彰

4 祝辞等 静岡労働局長 様
静岡県知事 様
静岡県医師会長 様
日本労働組合総連合会静岡県連合会長 様
祝電披露

5 表彰者代表謝辞

(休憩)

6 特別講演 『ヒューマンエラーの原因と対策』
演者 吉村 健志 様
(国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 主任研究員 博士(工学))

7 大会宣言 三島労働基準協会会長(連合会・副会長)

8 閉会のことば (一社)磐田労働基準協会会長(連合会・安全衛生部会副会長)

令和4年度 静岡県産業安全衛生大会 参加申込書

事業場・団体名			
所在地			TEL
参加者職名	氏名	参加者職名	氏名

労働基準協会 御中

※ 記載いただいた個人情報につきましては、当連合会が責任をもって管理し、本大会の的確な実施のためにのみ使用いたします。